

表1 平成9年度進路状況(公立全日制)

就職者には就職進学者、就職入学者を含まない。()は前年度

学科	性別	卒業者数	大学など 進学者数	大学など 進学率	就職者数	就 職 者 の 割 合	専修学校な ど入学者数 (予備校 を含む)	専修学校 など入学率	無 業 者 の 他	再 掲	
										就職進 学者数	就職入 学者数
普通科	男	6,220	2,453	39.4 (36.8)	1,447	23.3 (22.7)	1,880	30.2 (32.7)	440	2	10
	女	6,953	2,793	40.2 (38.9)	1,691	24.3 (23.5)	1,966	28.3 (29.8)	503	13	83
	計	13,173	5,246	39.8 (37.8)	3,138	23.8 (23.1)	3,846	29.2 (31.2)	943	15	93
農業科 水産科	男	1,038	43	4.1 (4.0)	742	71.5 (76.9)	172	16.6 (15.5)	81	0	3
	女	390	22	5.6 (4.9)	232	59.5 (65.4)	71	18.2 (19.8)	65	2	10
	計	1,428	65	4.6 (4.3)	974	68.2 (73.6)	243	17.0 (16.7)	146	2	13
工業科	男	2,733	282	10.3 (10.5)	1,858	68.0 (65.0)	479	17.5 (20.0)	114	1	3
	女	311	27	8.7 (8.1)	211	67.8 (69.8)	50	16.1 (17.1)	23	0	2
	計	3,044	309	10.2 (10.2)	2,069	68.0 (65.4)	529	17.4 (19.7)	137	1	5
商業科	男	993	169	17.0 (18.3)	480	48.3 (49.2)	280	28.2 (26.7)	64	1	2
	女	1,575	203	12.9 (14.0)	972	61.7 (62.3)	314	19.9 (18.6)	86	1	12
	計	2,568	372	14.5 (15.9)	1,452	56.5 (56.5)	594	23.1 (22.2)	150	2	14
家庭科	女	711	127	17.9 (16.3)	383	53.9 (53.8)	149	21.0 (21.4)	52	4	9
その他	男	401	256	63.8 (55.7)	24	6.0 (6.2)	101	25.2 (23.8)	20	0	0
	女	530	302	57.0 (62.9)	42	7.9 (6.7)	137	25.8 (22.3)	49	0	0
	計	931	558	59.9 (59.7)	66	7.1 (6.5)	238	25.6 (23.0)	69	0	0
合 計	男	11,385	3,203	28.1 (26.4)	4,551	40.0 (39.7)	2,912	25.6 (27.3)	719	4	18
	女	10,470	3,474	33.2 (32.5)	3,531	33.7 (33.4)	2,687	25.7 (26.5)	778	20	116
	計	21,855	6,677	30.6 (29.3)	8,082	37.0 (36.7)	5,599	25.6 (26.9)	1,497	24	134

たが、八年度〇・一ポイント減少し、九年度はさらに二・六ポイント減少した。(図2参照)

二 進学状況について

1 大学などへの進学(表1・2・

3、図1-①参照)

大学などへの進学者数は、男子三千二百三人(進学率二八・一%)、女子三千四百七十四人(同三三・二%)、計六千六百七十七人(同三〇・六%)である。

国・公・私立大学への進学者は、男子三千八十七人、女子千九百八十七人であり、男子が女子を上回っている。逆に短期大学への進学者は女子が千四百七十一人で男子の九十七人を上回っている。

例年、女子の大学などへの進学率が男子を上回っているのは、短期大学への進学率が高いことによる。

進学率を学科別に前年度と比較してみると、普通科では男子が二・六ポイント女子は一・三ポイントそれぞれ増加した。

職業に関する学科では、家庭科で一・六ポイント増加した。

また、その他の学科(理数科、